

蔵王の森だより

マンスリータイムズ 平成22年 3月

和歌山県立和歌山西高等学校

第27回卒業式

3月1日(月)



平成21年度第27回卒業式が挙行政され、102名の生徒が本校を巣立っていきました。各担任が、卒業生に贈る言葉をかけると、卒業生らがクラスごとに担任に感謝の言葉で答え、大変感動的な卒業式となりました。



たくさんのペットボトルキャップが集まりました

3月12日(金)



この一年を通して、「環境」の授業、図書部の活動の一貫として、発展途上国の子供の命と健康を守るためのペットボトルのキャップ回収活動を行ってきました。多くの生徒、保護者の皆様のご協力のおかげで、52,282個のキャップを回収することができ



ました。このキャップは、NPO法人 e-kotonet で引き取っていただくことになりました。12日に、代表の三木万倫子さんとそえんじさんが来校し、歌手活動をしているそえんじさんは、歌を通じて生徒たちに様々なメッセージをおくりました。後日、同団体より本校あてに感謝状をいただきました。



薬物乱用防止講座

3月12日(金)

麻薬取締官で薬剤師でもある抜井栄二氏を講師に招いて、生徒たちに薬物の恐ろしさをプレゼンソフトを用い具体的にわかりやすく説明して頂きました。



防災訓練

3月15日(月)

今年度は、震災による出火という設定で、訓練が行われました。まず、緊急地震速報により地震予告があり、それを受けての教室での対応、その後生物教室付近から出火、それに対する避難という内容で行われました。震災避難なので地盤の安定した正門前広場に集合、その後、和歌山西消防署員の方のご指導のもと、消火訓練を行いました。



消費者セミナー

3月16日(火)

和歌山県消費生活センター 渡辺 富美 氏を講師に招き、悪徳商法、契約やネットに係わる基礎知識やトラブルなどをプレゼンソフトを用いて紙芝居形式でわかりやすく解説して頂きました。

人権教育

3月19日(金)

「身障犬ギブのおくりもの」という人権映画を本校体育館で観ました。生まれながらに前足に障害を持つ犬「ギブ」とギブを飼うことになった主人公の少女「咲」の心の成長、そして、ギブの歩こうと努力する姿にいじめに立ち向かう勇気をもった少年を描いた実話にもとづいた映画。内容もわかりやすく、また、登場する犬もけなげでかわいらしく、生徒たちも静かに見入っていました。



